

見どころ

神奈川の水源地をめぐろう！

エリア：神奈川県
初心者におすすめ



定期的に観光放流を行っている
宮ヶ瀬ダム(重力式コンクリート)



酒匂川の上流、ひっそりと佇む三保
ダム(ロックフィル式)

到着時刻(滞在時間)

① 到着場所



中央自動車道
相模湖/相模湖東IC

所要時間：約9時間

宮ヶ瀬ダムでは週に1～3回観光放流を行っているので、その日程に合わせて出かけるのも良いだろう。時間に余裕があれば酒匂川上流の三保ダムまで足を伸ばしてみよう。



約15分

11:45 (45分)

④ 城山ダム
津久井湖記念館

17:30
IC
東名高速道路
大井松田IC



N	訪問先	見どころ
1	相模ダム	昭和22年に完成のダムで随所に風格を感じる。ゲートを引き上げるための巻き上げ機から伸びるワイヤーが天端(ダムの一番上部)を跨いでいる珍しいデザイン
2	道志ダム	狭い谷間にあるこじんまりとしたダム。天端にはバルコニーを思わせる意匠があり古城のようである。
3	本沢ダム	下流面が緑に覆われており、アース式のダムと思われがちだが、立派なロックフィル式である。
4	城山ダム 津久井湖記念館	左岸側には展望台があり、ダムの横顔をゆっくりと見ることが出来る。交通量が多いため道路の横断にはご注意ください。
5	宮ヶ瀬ダム (ダムカレー)	富山県の黒部ダムと並ぶ、日本を代表する観光ダム。
6	三保ダム	丹沢の山々に囲まれとても自然豊かな場所に位置するダム。下流には公園が整備されており、ダムの近くでゆっくりと過ごすことができる。

このルートは「炭素さん」にご紹介いただきました

「ダムコレクション」で地図や詳しい情報を紹介しています。ロゴをクリック→

<http://www.mlit.go.jp/river/damc/action/route016.html>

地図を表示



① 相模ダム

神奈川県で初となる大規模な多目的ダムとして戦前から計画、昭和22年に完成。発電や工業用水のほか、神奈川県内の水道水の安定供給の一翼を担っている。

ダムカードは相模ダム管理所、及び相模湖交流センターにて配布しており、交流センターの「ともしび喫茶青林橋」では相模ダムカレーを頂くことができる。



② 道志ダム

戦後の電力需要、水需要の増大を受け建設された発電用のダム。ダム湖の水を導水管を通じて宮ヶ瀬ダムへ補給する影の立役者でもある。後述の津久井湖記念館でダムカードを貰うためにダムを背景に自撮りをするの良い。

③ 本沢ダム

神奈川県企業庁の運営する揚水発電の上池ダム。自治体が揚水発電を運営しているのは全国的にも珍しい。電力需要によってはダムの水位が急激に変化することもある。道志ダム同様ここでも自撮り写真を撮っておくことでダムカードをもらうことができる。



④ 城山ダム・津久井湖記念館

ダム湖の名前は津久井湖、本沢ダムは城山湖となる。駐車スペースから展望台へは国道を横断することになるが、交通量が多いため注意されたい。津久井湖記念館では自撮り写真を提示することで道志ダム、本沢ダムのダムカードももらうことができる。



⑤ 宮ヶ瀬ダム・宮ヶ瀬ダムカレー

言わずと知れた関東を代表するダム。観光放流では迫力のある放流を見学することができる。ダム下流には県立あいかわ公園が隣接しており、ピクニック気分でも一日遊ぶことも出来る。(放流のスケジュールは関東地方整備局内ホームページ内、宮ヶ瀬ダムのみどころ

「<http://www.ktr.mlit.go.jp/sagami/sagami00118.html>」にて確認することができる。)

水とエネルギー館にあるレイクサイドカフェでは宮ヶ瀬ダムカレーを頂くことができる。ダムの近くには丹沢あんぱんで有名なオギノパンがあり、あげぱんは揚げたてがとても美味しい。



⑥ 三保ダム

神奈川県内の人口増加による水需要の増加により、相模川水系の相模ダム、城山ダムからの上水道の供給だけでは需要に追いつけない状況となり、酒匂川水系に計画された多目的ダムがこの三保ダムである。本沢ダムと同じく、岩石を積み上げて水を堰き止めるロックフィル式のダムである。



炭素さんからのアドバイス

神奈川県内のダムというと宮ヶ瀬ダムが有名だが、他のダムもそれぞれ特徴があり見応えもある。是非宮ヶ瀬ダム以外のダムにも行って神奈川県内のダムの魅力に気がついて欲しい。宮ヶ瀬ダムから三保ダムは高速道路を使っても90分程度時間がかかるため、時間に余裕が無ければ三保ダムだけ別日に行くのも良いだろう。